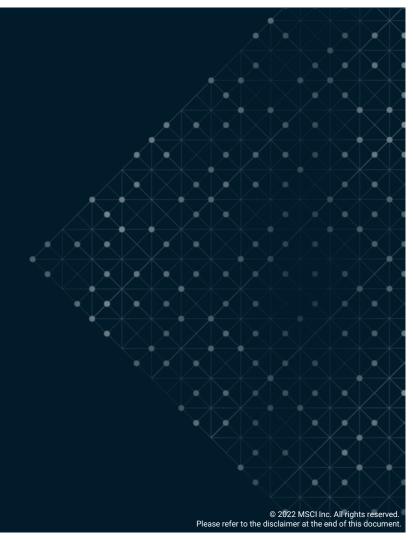


MSCI ESG 格付け ガバナンス評価

日本金融監査協会 金融高度化ウェビナー

山崎・ポーター・萌子

2022年12月22日



目次

1

MSCI ESG格 付けの概要 2

コーポレート ガバナンスと 日本市場の評価 3

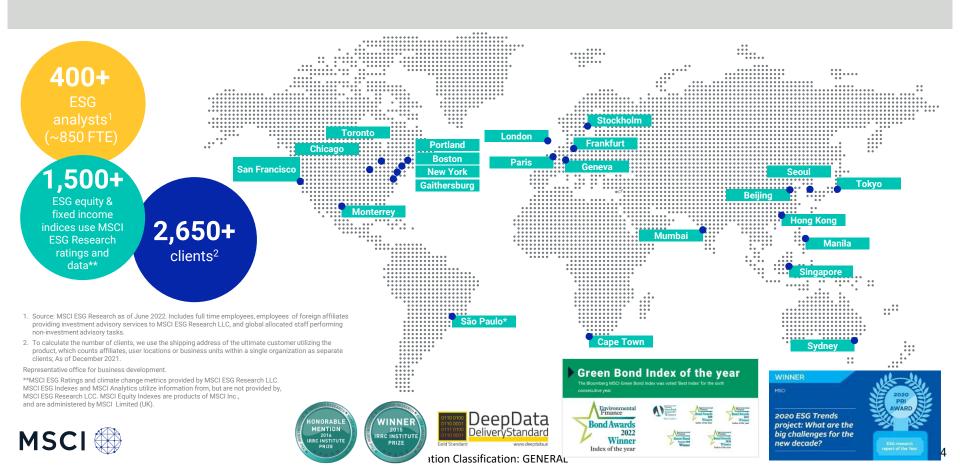
気候ガバナンス: 株主と会社主導の 取り組み



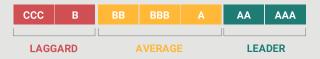


MSCI ESG格付け

MSCI ESGリサーチの紹介



ESG格付けとは?



MSCI ESG格付けの目的は長期的に財務へ影響を及ぼしうる環境・社会・ガバナンス面のリスク/機会に対するリジリエンスを測定すること。以下の内容を評価:









Source: MSCI ESG Research. March 2022.

リサーチにおける重要な質問





Q: 企業のガバナン ス体制はどのように なっているのか?

長期的な資本の管理者 として、ガバナンス構 造はどのような役割を 果たしているか?

A: 所有構造、取締役会、 インセンティブ、行動 などを分析





Q: 企業が直面する リスクは何か?

企業のビジネスモデルは、関連する短期・中期・長期のESGリスクにどの程度さらされているか?

A: 企業の事業内容と ESGリスク要因に関す る広範な独自データ ベースとをマッピング 3



Q: 企業はどのよう に言っているのか?

これらのリスクを管理 するための戦略は何 か?また、どのような 対策をとっているの か?

A: 企業開示と方針を同業他社と比較し、ベンチマークする

4



Q: 企業は何を行っ ているのか?

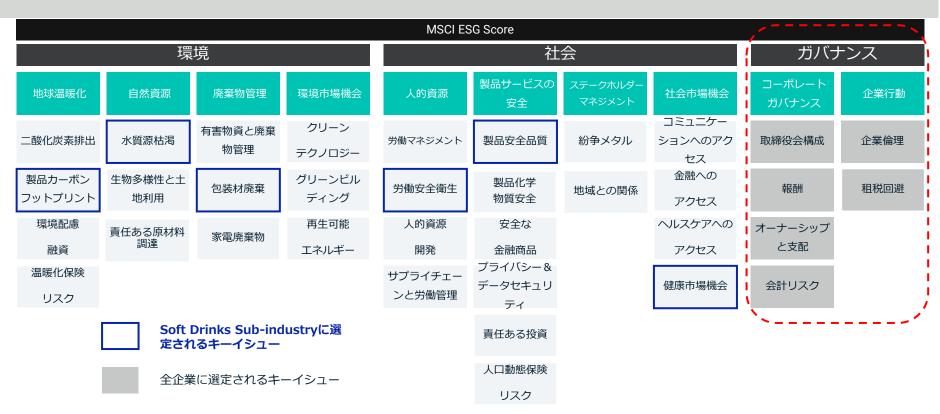
これらのリスクが管理 されているという根拠 は何か?その実績は?

A: オルタナティフ データを活用して分析 する



MSCI ESG評価モデルのキーイシュー

Example: Soft Drinks Sub-Industry



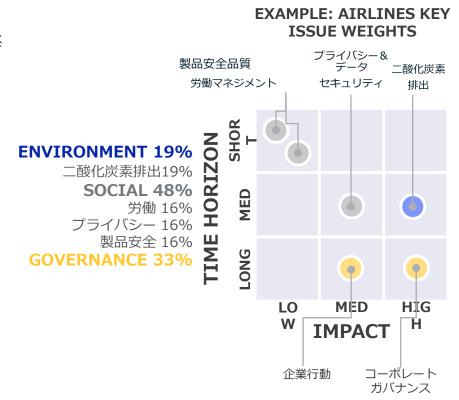


Source: MSCI ESG Research. February 2021

7

ガバナンスピラーのウエイト設定

- ・環境と社会のピラーのキーイシューウエイトは世界 産業分類基準(GICS®)*のサブインダストリー毎 に決まっている。ウェイト付けでは、GICSサブイ ンダストリーが環境・社会へ及ぼすプラス/マイナ ス効果への寄与度(外部性)と、リスクまたは機会 が具現化するまでの予想される時間軸との両方を考 慮。
- ガバナンスピラーのウエイト設定はキーイシューレベルではなくピラーレベルで設定。
- ガバナンスピラーのウエイトはコーポレートガバナンスと企業行動の時間軸とインパクトを考慮。
- キーイシューが複数ある企業においてのウエイトの 希薄化を予防するため、ガバナンスピラーのウエイトは少なくとも33%で設定。





* GICS is the global industry classification standard jointly developed by MSCI and S&P Global Market Intelligence Source: MSCI ESG Research, as of February 2022.

8

MSCI

コーポレートガバナンス評価

全企業で行われるガバナンス評価

- データ分析ポイント
- •株主と経営陣との方向性の 一致
- ・ガバナンス構造と企業不祥 事、企業行動との関係
- ・企業倫理方針と汚職リスク
- •税務関連の不祥事



取締役会構成

サイズ、取締役選任基準、任期、ジェンダー(性別多様性) 取締役の財務専門性、リスクマネジメント経験等



幸당西州

CEO報酬の包括データ。業績連動型報酬の分析報酬委員会の独立性の評価



オーナーシップと支配

株式所有構造、株主権利の保護と買収防衛策、 大株主と内部者保有等



会計リスク

監査委員会構造と社外監査人への報酬支払。監査報告書の評価やその他会計 イベント



企業倫理

企業倫理問題の監督と管理、企業倫理問題への関与、および汚職リスク



税の透明性

税のギャップ推定値と税務関連の不祥事案件への関与



Source: MSCI ESG Research as of March 2021

コーポレートガバナンス評価の特徴



- ガバナンスリスクに特化
- 柔軟性があるグローバルモデル、規制や株主構造の違いに対応
- キーメトリックスは現在標準的とされているものからリーダー企業でみられるゴールドスタンダードを採用
- リーダーとラガード企業の特定



- 株の売買助言
- 国別のガバナンスモデル
- 地域別ベストプラクティスの コンプライアンスチェックリスト
- 議決権行使助言



コーポレートガバナンスのキーメトリックスはどの様に決められているのか?

コーポレートガバナンス コード/基準

MSCI 独自のリサーチ クライアント コンサルテーション

OECD

コーポレートガバナンス原則

主要ガバナンスコード

株主構造

役員報酬

株主権利

取締役会構成

地域別フォーカス

ほぼ毎年Q4に行われる ESG格付けモデルの コンサルテーションの フィードバック

適切なスコア分布を提供するために企業を評価するキーメトリックスは全体として以下の役割がある:

- リーダーとラガード企業の差別化;
- リーダー企業の特定; and
- ガバナンスリスクが最も高い企業の特定。



キーメトリックスの中には標準基準を超えるものがある

女性取締役が少なくとも3名いる ("tipping point")に到達した企業は 女性取締役が一人もいない企業に比 べ、よりよい財務業績が見られた (2011年)



+37% EPS



リサーチの中には、3名の女性取締役がいる企業で優れた業績を挙げているのは多様な取締役会においてより良い意思決定が出来ていると仮定

- 2018年1月12日に新たなキーメトリックス 'Not 30% Female Directors'を導入
- ・ 多様性におけるリーダー企業の特定



日本のコーポレートガバナンスに影響を与えている最近の動

- 日本版スチュワードシップ・コードの改訂 (2020)²
 - サステナビリティの考慮 (ESG要素を含む中長期的な持続可能性)
- コーポレートガバナンス・コードの改訂(2021)³
 - 独立社外取締役の比率の引き上げ
 - 多様性の確保 (職歴と年齢の追加)
 - サステナビリティやESGへの取り組み
- ・東京証券取引所の市場区分の見直し (2022)
 - プライム市場向けの水準の引き上げ

G20/OECD コーポレートガバナンス原則の見直し4



¹ This information is provided "as is" and does not constitute legal advice or any binding interpretation. Any approach to comply with regulatory or policy initiatives should be discussed with your own legal counsel

¹ This information is provided as is and question consisted and/or the relevant competent authority, as needed.

² "Principles for Responsible Institutional Investors: Japan's Stewardship Code." Financial Services Agency, Mar.24, 2020.

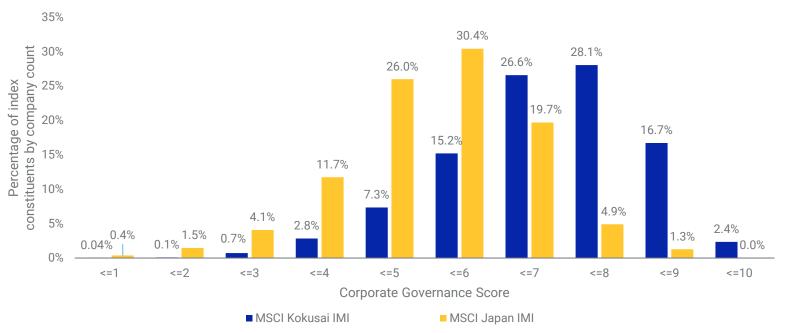
³ "Japan's Corporate Governance Code." Tokyo Stock Exchange, June 11, 2021.

⁴ "Public Consultation on Draft Revisions to the G20/OECD Principles of Corporate Governance." Sep. 19, 2022, Organisation for Economic Co-operation and Development.

Information Classification: GENERAL

コーポレートガバナンス・スコア分布比較

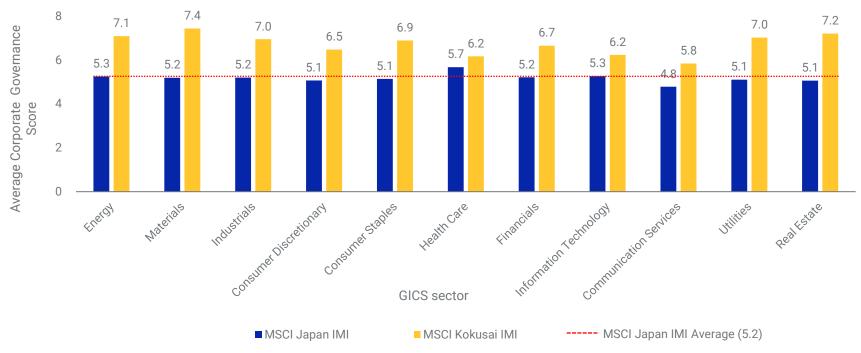
Corporate Governance Score distribution





コーポレートガバナンス・スコアのセクター比較

Comparison of average Corporate Governance Scores based on sector





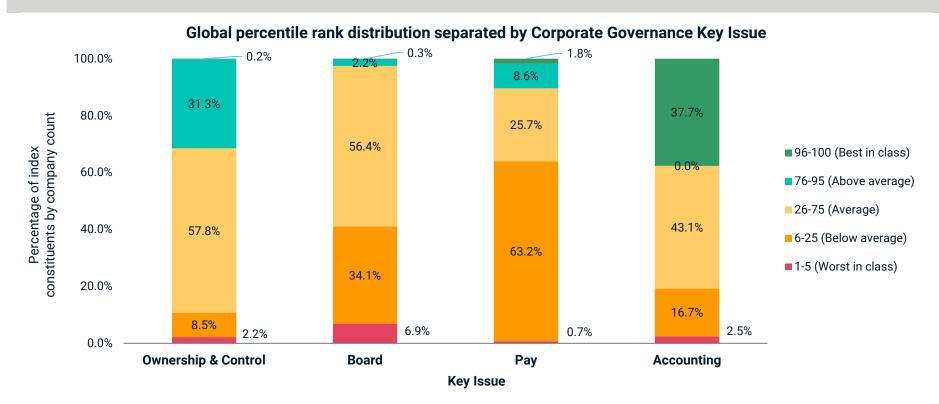
^{*} GICS is the global industry classification standard jointly developed by MSCI and S&P Global Market Intelligence Source: MSCI ESG Research LLC. Data as of Oct. 24, 2022.

コーポレートガバナンス・キーイシューの平均スコア比較1

	Corporate Governance Theme Score	Ownership & Control Key Issue Score	Board Key Issue Score	Pay Key Issue Score	Accounting Key Issue Score
MSCI Kokusai IMI	6.8	6.7	7.6	6.6	9.4
MSCI Japan IMI	5.2	7.6	5.6	3.5	9.1
Difference	(1.6)	0.9	(2.0)	(3.1)	(0.3)



MSCI Japan IMI: コーポレートガバナンスキーイシュー別のグローバルパーセンタイル





Source: MSCI ESG Research LLC. Data as of Oct. 24, 2022

日本のガバナンス慣行の特徴

Ownership & Control



- MSCI Japan IMIの 構成銘柄の48.3% が分散型の株主構成 を持っている。¹
- 38% の構成銘柄が 株式の持ち合いをし ている。²

MSCI (**)

Board



- 独立社外取締役が取締役会に占める割合は平均43.1%。
- 女性取締役が一人も いない企業は **16.4%**。

Pay



- サステナビリティ指標を業績連動報酬に取り入れている企業はわずか10%。
- 報酬制度にクロー バック条項・マルス 条項を導入している 企業はわずか6%。

Accounting



 53.7% の構成銘柄 が"Auditor Tenure" のフラグがついてい る。3

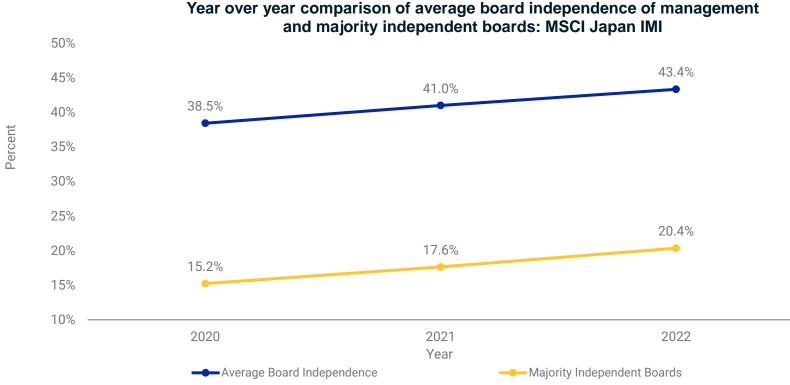
³ Evidence that the external audit firm has served in excess of 20 years.



¹ No shareholder or shareholder group holds more than 10% of the voting rights.

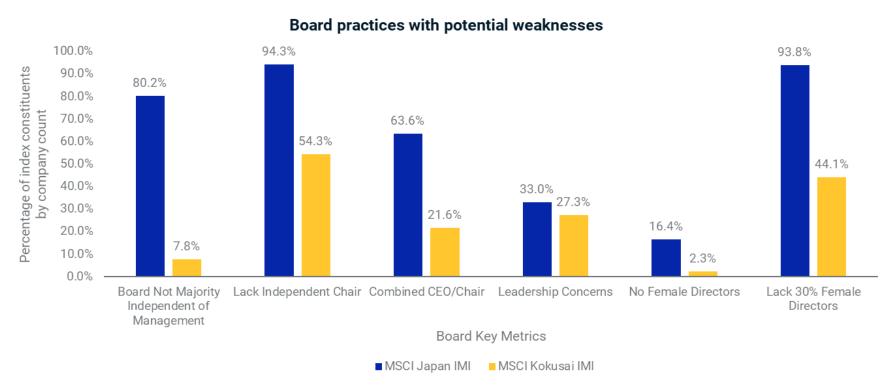
² Two or more entities hold at least 0.5% of shares in each other, or via a circular or more complex cross-shareholding arrangement.

取締役会の独立性の向上





日本企業における取締役会運営状況

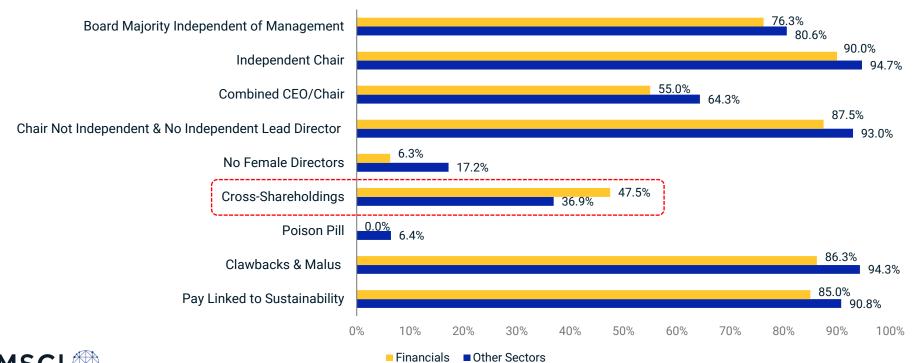




Source: MSCI ESG Research LLC. Data as of Oct, 24 2022.

MSCI Japan IMI: 金融セクター vs その他セクター

MSCI Japan IMI Key Metric comparison between Financial sector and other sectors





Source: MSCI ESG Research LLC. Data as of Oct, 24, 2022

Information Classification: GENERAL

MSCI

気候ガバナンス

気候変動エンゲージメント

気候変動に対する**集団** 的対話を推進する投資 家アライアンスや枠組 みに多くの資金が投じられている。

新しい枠組みにより投資家は企業の気候変動に関する方針やパフォーマンスに関するより多くの情報を得られている。

投資家アライアンス&枠組み			投資家リソース		
CLIMATE ACTION 100+	NET-ZERO ASSET OWNER ALLIANCE	NET ZERO ASSET MANAGERS INITIATIVE	ESG RATINGS PROVIDERS	CLIMATE DATA PROVIDERS	
UNPRI United Nations Principles for Responsible Investment	UNSDG United Nations Sustainable Development Goals		PROXY ADVISORS	INDEX PROVIDERS	
気候情報報告基準			インパクト投資		
TCFD Task Force on Climate-Related Financial Disclosures	SASB Sustainability Accounting Standards Board		FAITH-BASED	NON-PROFIT	
GRI Global Reporting Initiative	ISSB International Sustainability Standards Board	ORGANIZED LABOR	ENGAGEMENT FUNDS	INDIVIDUAL ACTIVISTS	

金融サービス企業は投資家に対し気候変動ストラテジーや監督責任を評価するにあたってのデータ、分析、ツールを提供。

インパクト投資家は対話や株主提案、プロキシコンテスト等を通し 気候変動に対する行動を要請。



世界経済フォーラムの気候変動のガバナンスに関するガイダ ンス

・WEFによると取締役会における気候ガバナンスとは何か?

気候の説明責任

企業の低炭素移行における長期的なリジリエンスに対する取締役会の説明責任

戦略的統合

戦略や資本配分において気候 の包括的考慮

専門知識

多様な知識、スキル、経験や 履歴を持ち合わせている取締 役会



報酬を長期的な繁栄と合わせ、 必要に応じ気候関連目標を設 定

取締役会構成

取締役会の委員会や全体的な 意思決定プロセスに気候を考慮

報告と開示

投資家を含むすべてのステークホルダーに対する一貫性があり透明性の高い開示

マテリアリティ の評価 企業の短期、中期、長期的な 気候関連リスクや機会の特定

意見交換

「同業他社、政策担当者、投資家やその他のステークホルダーとの対話



株主との対話





Source: MSCI ESG Research LLC.

日本における気候変動関連の株主提案の出現

- ・株主提案権は以前から**日本企業に影響を与える手段の一つ**としてアクティビストにより行使されてきた(コーポレートガバナンス慣行の改善、資本効率の改善等)¹
- 2020年を皮切りに、環境団体やNGOが日本企業に対し**気候変動関連の株主提案**を提出し始めている。株主提案の内容としてはパリ協定に整合する気候変動対策の強化や気候変動に関連する情報開示。²
- MSCI Japan IMIにおける気候変動関連の株主提案を受けた構成銘柄数の増加(2020: 1 社, 2021: 4社, 2022: 6 社)
- MSCI Japan IMIの構成銘柄における気候変動関連の株主提案の数の増加(2020:1件, 2021:4件, 2022:10件)



セイ・オン・クライメート(Say on Climate):議論

Global investor campaign for say on climate



Source: MSCI ESG Research LLC, as of April 2022.

- 英国やヨーロッパの一部投資家から支持1
 - 情報開示の改善やエンゲージメント強化へ の期待
- ・米国機関投資家評議会²や国連責任投資原 則³(UN PRI)からの批判
 - 投資家は判断するにあたって十分な**専門知** 識を持ち得ているか?**取締役会の説明責任** は?
- 現在までの採用: MSCI ACWI IMI構成銘 柄のうち43個の会社提案⁴

4 MSCI ESG Research LLC, as of April 2022. This includes votes held and scheduled.

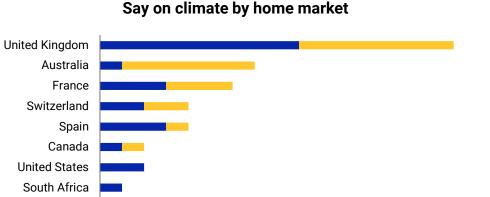
MSCI

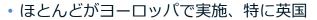
¹ Sommer, F. and Tufford, H. "Say on Climate: Investor Distraction or Climate Action?" MSCI Blog, Feb. 15, 2022.

² CII, In re: Proposed Benchmark Changes for 2022, Nov. 16, 2021.

³ Principles for Responsible Investing. Climate transition plan votes: investor briefing." Feb. 10, 2022.

マーケット&セクター比較

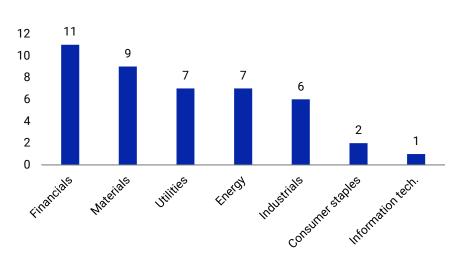




First vote in 2021

オーストラリアでも実施件数が多い、アメリカでは少ない

Say on climate by GICS sector



- 金融セクターにおける実施が最も多かった
- 多くの決議がカーボン・インテンシブなセクターで 実施された:素材/公益事業/エネルギー



Norway

12

10

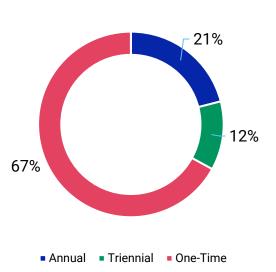
First vote in 2022 or after

14

16

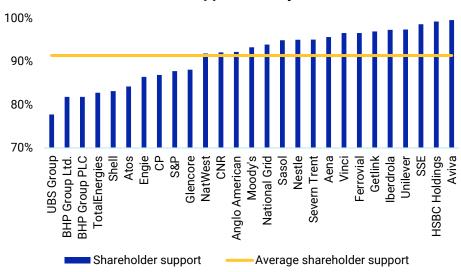
投票頻度& 賛成率

Say on climate frequency



- ほとんどが一回限りの決議、次回の実施予定がない
- 長期的な投資家エンゲージメントへのベネフィット が制限される可能性がある

Shareholder support for say on climate

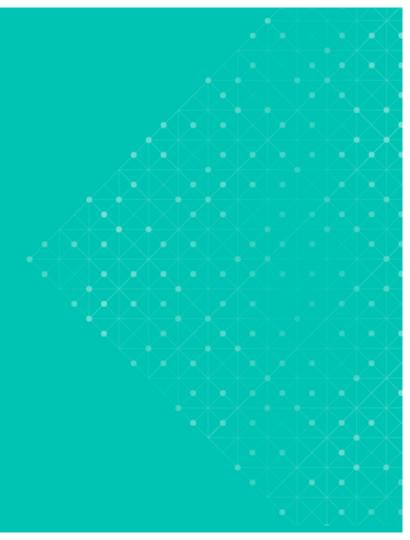


多くの決議において高い賛成率が見られたが、 いくつか例外もあった









MSCI ESGリサーチのオーナーシップ枠組み

最大の所有者に よる支配的議決権 のレベル

最大所有者の 背景と動機

コントロール・スキュー

議決権とキャッシュフローへの 権利の整合性?

最大所有者の分類

支配株主 - 最大所有者または特定株 主グループが議決権を30%以上保有

プリンシパル - 10%から30%の間の議決権を持つ主要株主が存在

分散型 - 議決権を10%以上保有する株主は存在しない

キー・オーナータイプ

創業者 - 創業者が企業において積極的な活動をしている

創業家 - 創業家が議決権を10%以上保有 し、取締役会において最低でも一席確保 している

国 - 国が直接または間接的に10%以上の 議決権を保有している

親会社 - 企業により30%以上保有されている子会社

コントロール・スキュー

複数の種類株式と議決権の不平等 - "複数議決 権株式"

単一株式における議決権の不平等 - □イヤル ティ株式

株式持合を含む支配集団 - 支配集団が相手方の取締役会を支配していることにより持合の議 決権行使を実行

ストックピラミッドによる支配 - 複数のつながった支配企業により支配が保たれている



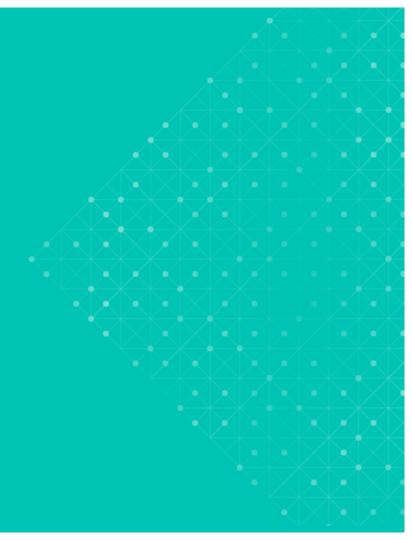
利用している情報源と更新のタイミング

	年次報告書類		臨時報告書類		ガバナンス		法律&規制		
Example	アニュアル レポート	株主総会 資料	議決結果	取締役会の 変更	定款	細則	会社法	上場規則	
	For 05% of companies								
te Schedu	定時株主総会まで		MSCI ACWI Index: 提出日+15日	日 提出日	年次報告書類と共に レビュー		年次報告書類と共に レビュー		
Target Update Schedule	定時株主総会が出日から		Non- MSCI ACWI Index: 提出日+30日	CWI Index:		臨時報告: 提出日+20日 (U.S.)		改定が識別された際	
Та	不祥事						コーポレート アクション		
	不祥事調査チームが随時アップデート					コーポレート	アクションチー	ムからの連絡	





Thank you



About MSCI: ESG

About MSCI ESG Research Products and Services

MSCI ESG Research products and services are provided by MSCI ESG Research LLC, and are designed to provide in-depth research, ratings and analysis of environmental, social and governance-related business practices to companies worldwide. ESG ratings, data and analysis from MSCI ESG Research LLC. are also used in the construction of the MSCI ESG Indexes. MSCI ESG Research LLC is a Registered Investment Adviser under the Investment Advisers Act of 1940 and a subsidiary of MSCI Inc.

About MSCI Inc.

MSCI is a leading provider of critical decision support tools and services for the global investment community. With over 50 years of expertise in research, data and technology, we power better investment decisions by enabling clients to understand and analyze key drivers of risk and return and confidently build more effective portfolios. We create industry-leading research-enhanced solutions that clients use to gain insight into and improve transparency across the investment process.

To learn more, please visit <u>www.msci.com</u>.



Notice and Disclaimer: ESG

This document and all of the information contained in it, including without limitation all text, data, graphs, charts (collectively, the "Information") is the property of MSCI Inc. or its subsidiaries (collectively, "MSCI"), or MSCI's licensors, direct or indirect suppliers or any third party involved in making or compiling any Information (collectively, with MSCI, the "Information all purposes only. The Information may not be modified, reverse-engineered, reproduced or redisseminated in whole or in part without prior written permission from MSCI. All rights in the Information are reserved by MSCI and/or its Information Providers.

The Information may not be used to create derivative works or to verify or correct other data or information. For example (but without limitation), the Information may not be used to create indexes, databases, risk models, analytics, software, or in connection with the issuing, offering, sponsoring, managing or marketing of any securities, portfolios, financial products or other investment vehicles utilizing or based on, linked to, tracking or otherwise derived from the Information or any other MSCI data, information, products or services.

The user of the Information assumes the entire risk of any use it may make or permit to be made of the Information. NONE OF THE INFORMATION PROVIDERS MAKES ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES OR REPRESENTATIONS WITH RESPECT TO THE INFORMATION (OR THE RESULTS TO BE OBTAINED BY THE USE THEREOF), AND TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, EACH INFORMATION PROVIDER EXPRESSLY DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES (INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY IMPLIED WARRANTIES OF ORIGINALITY, ACCURACY, TIMELINESS, NON-INFRINGEMENT, COMPLETENESS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE) WITH RESPECT TO ANY OF THE INFORMATION.

Without limiting any of the foregoing and to the maximum extent permitted by applicable law, in no event shall any Information Provider have any liability regarding any of the Information for any direct, indirect, special, punitive, consequential (including lost profits) or any other damages even if notified of the possibility of such damages. The foregoing shall not exclude or limit any liability that may not by applicable law be excluded or limited, including without limitation (as applicable), any liability for death or personal injury to the extent that such injury results from the negligence or willful default of itself, its servants, agents or sub-contractors.

Information containing any historical information, data or analysis should not be taken as an indication or quarantee of any future performance, analysis, forecast or prediction. Past performance does not quarantee future results.

The Information should not be relied on and is not a substitute for the skill, judgment and experience of the user, its management, employees, advisors and/or clients when making investment and other business decisions. All Information is impersonal and not tailored to the needs of any person, entity or group of persons.

None of the Information constitutes an offer to sell (or a solicitation of an offer to buy), any security, financial product or other investment vehicle or any trading strategy.

It is not possible to invest directly in an index. Exposure to an asset class or trading strategy or other category represented by an index is only available through third party investable instruments (if any) based on that index. MSCI does not issue, sponsor, endorse, market, offer, review or otherwise express any opinion regarding any fund, ETF, derivative or other security, investment, financial product or trading strategy that is based on, linked to or seeks to provide an investment return related to the performance of any MSCI index (collectively, "Index Linked Investments"). MSCI makes no assurance that no require interval in a contractive or inducion and MSCI investment and vise or inducion and MSCI makes no representation requarding the advisability of investing in any Index Linked Investment and vise or inv

Index returns do not represent the results of actual trading of investible assets/securities. MSCI maintains and calculates indexes, but does not manage actual assets. Index returns do not reflect payment of any sales charges or fees an investor may pay to purchase the securities underlying the index or Index Linked Investments. The imposition of these fees and charges would cause the performance of an Index Linked Investment to be different than the MSCI index performance.

The Information may contain back tested data. Back-tested data. Ba

Constituents of MSCI equity indexes are listed companies, which are included in or excluded from the indexes according to the application of the relevant index methodologies. Accordingly, constituents in MSCI equity indexes may include MSCI Inc., clients of MSCI or suppliers to MSCI. Inclusion of a security within an MSCI index is not a recommendation by MSCI to buy, sell, or hold such security, nor is it considered to be investment advice.

Data and information produced by various affiliates of MSCI Inc., including MSCI ESG Research LLC and Barra LLC, may be used in calculating certain MSCI indexes. More information can be found in the relevant index methodologies on www.msci.com.

MSCI receives compensation in connection with licensing its indexes to third parties. MSCI Inc.'s revenue includes fees based on assets in Index Linked Investments. Information can be found in MSCI Inc.'s company fillings on the Investor Relations section of www.msci.com.

MSCI ESG Research LLC is a Registered Investment Adviser under the Investment Advisers Act of 1940 and a subsidiary of MSCI Inc. Except with respect to any applicable products or services from MSCI ESG Research, neither MSCI nor any of its products or services recommends, endorses, approves or otherwise expresses any opinion regarding any issuer, securities, financial products or instruments or trading strategies and MSCI's products or services are not intended to constitute investment advice or a recommendation to make (or refrain from making) any kind of investment decision and may not be relied on as such. Issuers mentioned or included in any MSCI ESG Research MSCI esG Research MSCI esG Research materials, including materials utilized in any MSCI ESG Indexes or other products, have not been submitted to, nor received approval from, the United States Securities and Exchange Commission or any other regulatory body.

Any use of or access to products, services or information of MSCI requires a license from MSCI. MSCI, Barra, RiskMetrics, IPD and other MSCI brands and product names are the trademarks, service marks, or registered trademarks of MSCI or its subsidiaries in the United States and other jurisdictions. The Global Industry Classification Standard (GICS) was developed by and is the exclusive property of MSCI and S&P Global Market Intelligence.

MIFID2/MIFIR notice: MSCI ESG Research LLC does not distribute or act as an intermediary for financial instruments or structured deposits, nor does it deal on its own account, provide execution services for others or manage client accounts. No MSCI ESG Research product or service supports, promotes or is intended to support or promote any such activity. MSCI ESG Research is an independent provider of ESG data, reports and ratings based on published methodologies and available to clients on a subscription basis. We do not provide custom or one-off ratings or recommendations of securities or other financial instruments upon request.

Privacy notice; For information about how MSCI collects and uses personal data, please refer to our Privacy Notice at https://www.msci.com/privacy-pledge.



Contact Us

AMERICAS		EUROPE,	MIDDLE EAST & AFRICA	ASIA PAC	CIFIC
Americas	+1 888 588 4567 *	Cape Town	+ 27 21 673 0100	China North	n 10800 852 1032 *
Atlanta	+ 1 404 551 3212	Frankfurt	+ 49 69 133 859 00	China Sout	h 10800 152 1032 *
Boston	+ 1 617 532 0920	Geneva	+ 41 22 817 9777	Hong Kong	+ 852 2844 9333
Chicago	+ 1 312 675 0545	London	+ 44 20 7618 2222	Mumbai	+ 91 22 6784 9160
Monterrey	+ 52 81 1253 4020	Milan	+ 39 02 5849 0415	Seoul	00798 8521 3392 *
New York	+ 1 212 804 3901	Paris	0800 91 59 17 *	Singapore	800 852 3749 *
San Francisco + 1 415 836 8800				Sydney	+ 61 2 9033 9333
São Paulo	+ 55 11 3706 1360			Taipei	008 0112 7513 *
Toronto	+ 1 416 628 1007			Thailand	0018 0015 6207 7181 *
* = toll free msci.com clientservice esgclientserv	<u>@msci.com</u> vice@msci.com			Tokyo	+81 3 5290 1555

